

アララトの聖母 (2002)

ARARAT

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 カナダ／フランス

色彩 Color

時間 115分

初公開日 2003/10/04

公開情報 ギャガ・コミュニケーションズ

【キャッチコピー】

母さん――

たとえ僕たちの故郷が滅ぼされても

あなたの手のぬくもりは一生忘れない

【解説】

アルメニア人を両親に持つ「スウィート ヒアアフター」のAtom Egoyan監督が自身のルーツと向き合い、今なおトルコ政府がその事実を認めようとしないアルメニア人大量虐殺にスポットを当てた人間ドラマ。実際に虐殺で母を亡くした亡命画家アーシル・ゴーキーの『芸術家と母親』をモチーフに過去と現在を交錯させ壮大なスケールで描く。

アルメニア人の映画監督Edward Zwickは、新作の映画を撮影するため、ここカナダのトロントにやって来た。それは、1915年に聖なる山アララトの麓で起きたアルメニア人虐殺の史実を、当時のアメリカ人宣教師アッシャーの著作に基づいて映画化するというもの。彼はこのテーマを映画化するに当たって一人のアルメニア人画家ゴーキーに注目し、彼の研究で知られる美術史家アニに顧問を依頼する。アニの夫もアルメニアでトルコ政府に対してテロを企て殺されている。父の死に疑問を持ち続けていたアニの息子ラフィは、映画の撮影をキッカケに、真実を知るためアララトへと旅立つ。

【クレジット】

監督	Atom Egoyan	Atom Egoyan
製作	Atom Egoyan	Atom Egoyan
	Robert Lantos	Robert Lantos
脚本	Atom Egoyan	Atom Egoyan
撮影	Paul Sarossy	Paul Sarossy
音楽	Mychael Danna	Mychael Danna
出演	David Alpay	ラフィ
	Charles Aznavour	エドワード・サロヤン
	Arsinee Khanjian	アニ
	Marie-Josée Croze	シリア
	Elias Koteas	アリ
	Bruce Greenwood	マーティン・ハーコート
	Christopher Plummer	デヴィッド
	Eric Bogosian	ルーベン
	Brent Carver	フィリップ
	Simon Abkarian	アーシル・ゴーキー